

回覧					
施設長	事務局	GH1F課長	GH2F課長	GH3F課長	介護部長

第30回 グループホーム運営推進会議議事録

開催日時：平成23年9月21日（水）PM2:00～3:00

開催場所：コモドヴィータ下館 GH1Fにて

1. 開会

2. 出席者確認(敬称略・順不同)

筑西市役所介護保険課(係長) 柴 武司

筑西市社会福祉協議会 大類 勝也

事務局部長 山中 賢

GH1階(すずらん)管理者(課長) 大木 みち代

GH2階(ねむの木)管理者(課長) 関 富夫

GH3階(れんげ草)管理者(課長) 中井 明美

利用者代表者 GH1F GH3F利用者 6名

介護部長 野口 みどり

3. 協議事項

1) コモドヴィータ下館ボランティア活動と行事・これからの予定報告

- ・7月28日(木)結城市 近藤様 歌謡ショー PM1:30～(デイにて)
- ・7月31日(日)コモドヴィータ下館 夏イベント行事「がんばろう！！コモドから東日本へ～」
- ・8月11日(木)のぼらの会 読み語り PM2:00～ 特定3Fにて
- ・8月12日(金)下館東部地区民生委員 野口様 そろばん教室 PM2:00～ GH1Fにて
- ・8月17日(水)下館東部地区民生委員 野口様 俳句教室 PM2:00～ GH1Fにて
- ・8月18日(木)玉戸地区 鈴木様 尺八・オカリナ演奏会 PM1:30～ デイにて
- ・8月20日(土)小貝川花火大会見学 PM7:00～
- ・9月13日(火)そろばん教室 PM2:00～GH1Fにて
- ・9月15日(木)玉戸地区 鈴木様 尺八・オカリナ演奏会 PM1:30～ デイにて  
のぼらの会「読み語り」PM2:00～ 特定4Fにて
- ・9月20日(火)俳句教室 PM2:00～ GH1Fにて
- ・10月15日(土)小山市 岡迪夫様 軽音楽&フラダンス PM1:30～デイにて
- ・10月20日(木)玉戸地区 鈴木様 尺八・オカリナ・カラオケ PM1:30～ デイにて  
取手市 金沢 豊様 安来節 どじょうすくい
- ・10月29日・30日・31日 関城地区文化祭作品展示・見せ・出品
- ・11月10日(木)のぼらの会「読み語り」PM2:00～GH2Fにて
- ・11月16日(水)結城市 結城様 紙切り遊び人 PM1:30～ デイにて

2) 毎月の様子について各階からの報告

- ・GH1F: 8月に合同レクリエーションで季節の花をプランターに植えました、暑い日だったので、玄関ホールで行い各フロアより大勢の利用者様に参加して頂きました。  
9月17日には養蚕小学校の運動会に招待され子供達の元気な姿を見てきました。  
9月に入り、体調を崩される利用者様が多く、脱水を起さないよう、水分補給を十分に行っています。  
朝晩涼しくなって過ごしやすくなりましたが、利用者様の体調の変化には十分に気をつけて行きたいと思えます。
- ・GH2F: 養蚕小学校の運動会に参加や、今月は明日、21日に敬老会と誕生会の合同レクリエーションを予定しております。  
9月13日に新しい方が入居されましたので、早く慣れて頂けるよう支援していきたいと思えます。
- ・GH3F: 8月には、ひまわりを見学に出かけ、「わあ きれい」と喜ばれておりました。  
小貝川の花火を最後まで、居室から、楽しめました。  
余暇活動では、貼り絵を行い、よい作品が出来ています。この作品は、10月の関城地区文化祭に出品する予定です。  
GH3Fにも、新しい方が入居されました。すでに皆さんにすっかり馴染まれた様子なので、良かったです。

4. グループホームの防災設備と防災基本訓練の紹介(夜間の連絡確認を含む)

①H23年度グループホーム防災基本訓練について(年12回)

1. 消火 毎月 第1月曜日に行うこととする(行事等で出来ない場合は次の月曜日に順延)
2. 通報

### 3. 避難 ※1月は第4月曜日に変更

- 1回目:1月 消火器の使い方の確認等
- 2回目:2月 通報装置の使い方の確認等
- 3回目:3月 避難経路の確認
- 4回目:4月 消火栓の使い方
- 5回目:5月 電磁調理器等の安全確認等
- 6回目:6月 非常通報の仕方の確認等
- 7回目:7月 消火・通報・避難のスムーズな連携の実際等
- 8回目:8月 誤報時の対応の実際等
- 9回目:9月 事務局の防災設備確認等
- 10回目:10月 避難誘導の実際
- 11回目:11月 夜間帯の非常通報の仕方の確認等
- 12回目:12月 夜間帯の避難誘導の実際等(職員によるシュミレーション)

### ②防災訓練(火災発生時)

#### <連絡放送係>

1. 火災警報が鳴る
2. 出火場所の確認:火災か誤報か事務局に報告
3. 火災時:初期消火(自分の目の高さ以上の火は消火せず、すぐに消防署へ通報する  
(通報の仕方:赤電話の赤ボタンを押す))
4. 一斉放送:マイクを取り一斉ボタン(黄)を押す  
(2回繰り返す)GH〇〇階から出火  
初期消火失敗  
利用者様は職員の指示に従い全員避難して下さい  
各階〇側非常口階段より避難開始(火元から遠い出入り口から)
5. 消防署からの電話に出る:呼び出し音が鳴る
  - ①出火場所の確認:〇〇より出火しました
  - ②誘導 避難状況報告(例)今一斉避難放送中です
  - ③怪我人の有無報告:〇人
  - ④通報者の名前を報告
  - ⑤連絡先電話番号の報告:コモドヴィータ下館(22-0101)  
(慌てて自分の家の電話番号を言わないよう注意する)
6. 避難誘導に合流する
7. 施設長(山中部長)に報告:GH〇階 〇名避難 〇名残り 怪我人〇名等  
※緊急連絡網の確認 救急車対応時の呼び出し順

#### <避難誘導係>

1. 火災警報が鳴る
2. 利用者様をフロアに集合させる
3. 各居室、脱衣室、浴室の窓、ドアを閉める
4. 放送を聞き、避難指示があったら、火元から遠い場所から避難する  
気候に合わせ、上着、帽子、手袋、車椅子使用の方には、ひざ掛けを使用する  
口、鼻は、濡れタオルで覆う  
車椅子禁止の1階の方は、ベッドごと、2、3Fで歩行できない方は、車椅子ごと4人で、又はマットレス(布団)ごと階段から降ろす。
5. 避難状況・怪我人の有無、怪我人がいる場合、怪我の程度を施設長(山中部長)に報告し看護職員に処置を依頼する
6. 危険のないよう、必ず見守りをする職員を置き、利用者様だけにしない
7. 避難誘導を順次行う

### ③グループホームの防災設備の確認

#### <確認箇所>

1. 誘導灯点滅時のリセット方法について
2. 発信機点灯→押しボタンを押した場合
3. スプリンクラーのリセット方法

### 5. その他の意見

- ・大類様:地震災害の際、いざとなると、警報器の押し方は分かるが、解除の仕方が分からないことが多い。女性がメカに弱い傾向がある 訓練は、忘れないよう繰り返す必要性を感じた
- ・柴様:職員を入居者に見立てて(例)階段での避難時 布団やマットレスを使用する等の訓練はいざという時に役に立つ
- ・山中より:他のグループホームの空き状況の確認→柴様より:1~2名で、入居待ちの方も10名程あります  
・今まで大変暑かったが、これからの季節、積極的に散歩を行ってほしい

6. 閉会 次回予定:第31回グループホーム運営推進会議予定の確認  
H23年11月第3水曜予定 詳細決定次第、文書にて連絡する